

名寄市立風連下多寄小学校 開校110周年



【学校教育目標】

進んで学び 心豊かに
たくましく生きる子ども

- ◎進んで勉強する子ども (自主)
- ◎なかよく助け合う子ども (友愛)
- ◎責任をもち最後までやりぬく子ども (責任)
- ◎じょうぶで機敏な子ども (健康)

【年度の重点目標】

『花いっぱい みどりいっぱい 笑顔いっぱい』

《花いっぱい》

- ・学力の向上（基礎・基本の習得と活用）
- ・意欲をもち問題解決し表現する力の育成



河川事務所と森林環境リアライズの方と天塩川で植樹活動

《みどりいっぱい》

- ・自分を大切に、他を思いやる心の育成
- ・進んで他と関わり、個性を伸ばす教育



保護者が見ている中、参観日に道德の時間の学習

《笑顔いっぱい》

- ・地域の環境（よさ）を生かした教育活動
- ・地域と心の交流のある教育活動



地域の方々と一緒にお餅をついて、たくさん食べた収穫祭

「Airてっし」で2月6日(月)と13日(月)の午前と午後には放送します。

明治33年、現在の20線基線天塩川付近に駅^{てい}通所が設置され、これを中心に、船着き場、商店など十数軒の集落ができて、生活および交通の要所となっていました。

明治35年、医師の今川実氏の長男 良策氏は、自宅の一室で児童に教育を始めました。その後、下多寄24線西4番地の土工部屋を代用し児童45人を収容、教育所としての教育を開始し、上川郡下多寄簡易教育所として認可されました。

校名は下多寄尋常小学校、下多寄国民学校を経て昭和22年4月に下多寄小学校と改称。平成23年7月3日、開校110周年記念式典が盛大に行われました。

【開校110周年記念式典】



芝生に浮かんだ祝110周年



記念式典の様子



みんなでお祝い
110歳のお祝い



【1年を通した体力作り】



夏：ペースランニング



冬：全校で長縄跳び

【地域との共育】



老人クラブの方とパークゴルフ



コミュニティスクールでソフトボール



西風連神社祭で鼓笛演奏



下多寄神社に参加